

令和2年3月16日

一般社団法人九州北部信用金庫協会  
福岡ひびき信用金庫

「平成31年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金  
(地域中小企業知的財産支援力強化事業)」(特許庁)採択事業  
**開放特許実施許諾調印式について**

一般社団法人九州北部信用金庫協会(会長:野村廣美)は、「平成31年度中小企業知的財産活動支援事業費補助金(地域中小企業知的財産支援力強化事業)」(特許庁)採択事業として知的財産を活用した中小企業支援を行い、今回2件の開放特許実施許諾締結における調印式を執り行いましたのでお知らせします。

開放特許は一般的に企業や大学が持つ特許の内、有償で開放している特許であり、使用許諾を得た上で別の企業などが活用するものです。本事業の第1弾として富士通が持つ画像に情報コードを埋め込む技術と、薄型構造物から香りを効率的に発散させる芳香発散技術を活用して、福岡県内の2社が新商品を開発します。

記

1. 合同会社いより Labo (取引信用金庫:福岡ひびき信用金庫)

富士通株式会社の開放特許「芳香発散技術」(特 5595698)を活用して、御守り、車内芳香製品、しおり、アート、アメニティ等を開発中。特許庁が推進する「デザイン経営」も取り入れており、今後様々なデザイナーと商品開発を行っていく予定です。

本業は社労士ですが、既存の業務である労務管理だけではなく、企業の強みや特性を活かし、開放特許を利用した新事業展開等の「労務創造」業務の提供を行っていきたい、とのことです。

2. 有限会社古賀商会 (取引信用金庫:大牟田柳川信用金庫・大川信用金庫)

富士通株式会社の「印刷画像へのコード埋込技術」(特 4260781 ほか)を活用して就労支援施設等の業務を創造するという事業展開を進めています。開放特許と福祉(雇用)が連携したケースであり、新たな「福岡モデル」と言えます。また、結婚式場であるアルカディア様へ招待メッセージカードのイノベーションを提案しており、提案先の企業が抱える課題解決にも繋がる可能性がある活動を行っています。



(左から有限責任監査法人トーマツ吾妻氏、合同会社いより Labo 代表山本氏、富士通株式会社知的財産イノベーション統括部西田統括部長、有限会社古賀商会代表古賀氏、一般社団法人九州北部信用金庫協会野村会長、大牟田柳川信用金庫裕原理事長)

<本件のお問い合わせ先>

福岡ひびき信用金庫 ソリューション営業部

電話：093-661-2414 担当：金谷（かなや）・河野（かわの）

一般社団法人九州北部信用金庫協会

電話：092-481-8815 担当：篠原・渡邊